

平成25年度 足立小学校特別支援学級 学級要覧

1. 教育目標

(1) 足立小学校教育目標

- ア よく考え、すすんで学ぶ子
- イ やさしさと思いやりのある子
- ウ 明るく元気な子

(2) 学級の教育目標

将来の社会的自立に向けて、規律と協調性を身に付けた心豊かな児童を育成するために、次の目標を設定する。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">① 自分のことは自分でできる子② みんなと仲良くできる子③ 明るくがんばる子 |
|--|

(3) 本年度の重点目標

- 新しい学校の環境に慣れる。
- 基本的生活習慣の確立や身辺自立の力を伸ばす。
- 通常学級や他校との交流を通して、コミュニケーション能力を育てる。
- 体験活動を通して感性を豊かにする。
- 健康でたくましい身体をつくり、努力する心を育てる。
- 個に応じた基礎学力の伸長を図る。

(4) 学校、学級の教育目標を達成するための基本方針

- ・各教科、道徳、特別活動、自立活動や生活単元学習を総合的に関連付け、児童の心身の発達を促すように、教育内容を組み立てる。
- ・社会生活に必要な知識・技能・態度が身に付くよう、体験的学習を多く取り入れる。
- ・栽培などを通し、自然に親しみ、学校の美化に役立つ心を育てる。
- ・社会的自立に必要な基礎的・基本的事項を身に付けさせ、運動機能の向上や対人関係の改善を図る。
- ・近隣の特別支援学級との交流を通して、コミュニケーション能力の向上を図る。
- ・一人一人の実態を十分に把握し、個別指導計画をもとに教材や指導方法を工夫する。
- ・学級担任同士の共通理解を図り、学校の全職員の理解と協力を得て指導に当たる。

2. 指導内容

教科	指導内容
国語	聞く・話す・読む・書く指導、日記・作文・音読・読書など
算数	算数の基礎（形・量・順序・対応・数字）、貯金学習、計算、時間
社会	身近な地域や社会の仕組み
生活	朝の会、日課表、持ち物整理、カレンダー、ソーシャルスキル、手芸
図工	工作、絵画、ねん土、折り紙など
音楽	歌、楽器（打楽器・けん盤ハーモニカ・リコーダー）、手遊び歌、鑑賞
体育	リズム運動、器械運動、ボール運動、校庭遊具を使った運動、校外歩行、基本の動作
生活単元	学級・学校行事及び特別支援学級連合行事の取り組み 学級遠足の計画、足立小弱視学級や梅二小との交流、
総合学習	パソコン学習、外国の文化に触れる活動、栽培活動（米・野菜）、 伝統文化に触れる活動（和太鼓）
日常生活の指導	身辺自立（給食・着がえ・排せつ）、登下校指導、清掃、片付け、 食事指導
学級活動	お楽しみ会の計画・実施 話し合い活動 学級指導

3. 指導体制

(1) 担当 ①基本的には、全体を三人で指導する。

※講師の先生も指導に当たる（山澤）

②今年度の家庭連絡の窓口・通知表の記録・個別学習の担当

3年生（佐藤）4年生（糟谷）4・5・6年生（土屋）

(2) 指導の形態

※個別指導・・・国語、算数

※一斉指導・・・その他の教科

原則にこだわらず、内容に応じて個別・小集団・一斉の学習形態を柔軟に取り入れている

4. 25年度児童数（4月1日現在）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
男	0	0	4	4	1	1	10
女	0	0	0	1	0	1	2
計	0	0	4	5	1	2	12

5. 交流について

<基本的な考え方>

- (1) 交流は、個々の発達段階に応じて行う。
- (2) 交流する内容については、今年度は次の4点について行う。
 - ① 授業の交流
 - ② 遊びの交流（20分休み）
 - ③ 行事における交流
 - ④ 他校の学級との交流

<交流の内容>

授業の交流

個々の発達段階と学力に応じて個々に実施。

遊びの交流

休み時間に、校庭・プレイルームなどで交流

行事や日常の活動において

交通安全教室・運動会・校外学習・持久走大会・

クラブ活動・委員会など

各学年または低・中・高に別れて参加させる。

個々の発達段階に応じて考慮する。

他校との交流

日光宿泊学習・交流学习・連合運動会・連合観劇会・連合学習発表会

日光宿泊学習は4年以上、その他は全員参加。 (今年度は作品発表)

梅二小との交流を継続する。

6. 行事

- (1) 学級行事・・・誕生会、学級遠足（秋・お別れの年2回）、学級PTA活動
お楽しみ会、学級お別れ会
- (2) 学校行事・・・遠足、運動会、校外学習、あだちまつり、持久走記録会、音楽会
交通安全・セーフティ教室 等
- (3) 連合行事・・・日光宿泊学習（6月 4・5・6年）
連合運動会（10月）、連合観劇会（12月）、
連合学習発表会（2月）